

保育園のご紹介

【基本情報】

名称：アスクさぎぬま保育園

住所：〒216-0004

神奈川県川崎市宮前区鷺沼1丁目22-6

電話番号：044-860-2708

【入所定員】

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
定員	6名	10名	11名	11名	11名	11名

対象年齢 0歳～就学前までのお子さま

【開所時間（延長保育時間含む）】

保育標準時間認定（11時間） 月～土 7:00～18:00

延長 18:01～20:00

保育短時間認定（8時間） 月～土 9:00～17:00

延長 7:00～8:59/17:01～20:00

●閉園日 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

【保育事業内容】

月極保育・延長保育・障がい児保育

【主な保育プログラム】

クッキング保育、体操、おんがく、英語プログラム

【その他】

駐輪場、駐車場 : 無

園庭 : 有

【入所申込および保育料】

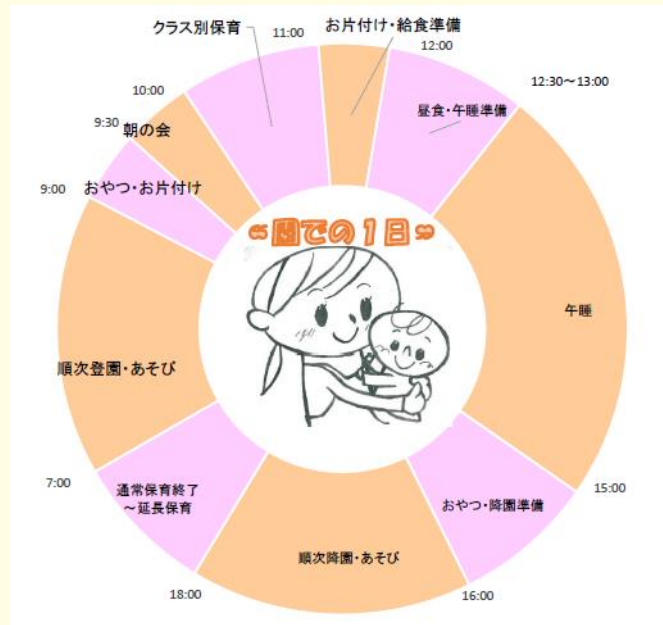
宮前区役所保健福祉センター児童家庭課児童家庭サービス係

(044-856-3259)

保育料金については、川崎市が定めた額となります。



保育園での一日



●保育園の様子●



園ブログもチェック
してみてください！



年間行事予定

4月 ★入園式・進級式 ★クラス懇談会	5月 ●子どもの日を 祝う会	6月 ★個人面談
7月 ●七夕 ★夏祭り ●水遊び開き	8月	9月 ●水遊び納め ★運動会
10月 ●芋ほり ●ハロウィンパー ティー	11月 ●定期歯科検診 ●消防署見学 ★秋の親子遠足	12月 ★クリスマス発表会
1月 ●お正月遊び ●個人面談	2月 ●節分集会 ★クラス懇談会 ●お別れ遠足	3月 ●ひなまつり ★卒園式

アスクさぎぬま保育園では季節を感じられるイベントを計画し、子どもたちの楽しい思い出づくりのお手伝いをしています。

★は親子参加型の行事です。上記予定については一部変更の可能性もあります。

お誕生会・避難訓練・身体測定・園庭開放は毎月実施します。



よくあるご質問



Q. オムツは園で破棄してくれるの？

A. 園で出た紙おむつのゴミは園で破棄いたします。おもらしをしてしまった衣服や嘔吐がかわってしまった衣服は感染予防の観点から洗わずにお持ち帰りしていただいております。

Q. 熱がある場合のお迎えのタイミングは？

A. 37.5℃以上の発熱があった時点で、保護者様にご一報さしあげていますが、それ以上熱が上がる場合（目安 38℃以上）は、お迎えのご協力をお願いしております。24 時間以内に 38℃以上の熱が出た場合や、解熱剤を使用している場合は、家庭保育をお願いいたします。また、発熱が見られない場合でも、嘔吐・下痢・顔色が優れない・元気がない、いつも通り食べられない、水分が摂れない等、お子様に普段と異なる様子が見られる場合は保護者様へご相談の上、お迎えのご協力をお願いすることがございます。

Q. 慣れ保育はどのくらいの期間実施するの？

A. 年齢の低い子や集団保育が初めての子など、お子さまの状況・様子を見ながら徐々に保育時間を延してゆく事が望ましいです。新入園児のお子さま（特に 0～2 歳児）には、徐々に保育時間を延ばし、環境の変化に順応していくべく、「慣れ保育」をお願いしております。実施期間についてはお子さまによって様々ですので、入園前面談や入園後の様子を見て担任とご相談いただけます。

Q. 防犯や災害時の対応は？

A. 火災や地震を想定した消防訓練を毎月、不審者訓練を年に 2 回実施しています。登園後に警報等が発令された場合は、安全のため出来るだけ早くお迎えに来て頂くようお願いしております。基本的には園舎でお迎えを待ちますが、園舎にいたことが危険と判断した場合には、決められた避難場所へ避難いたします。



アスクさぎぬま保育園の園目標

げんき！やるき！ゆうき！を育てよう！

◆ 集金させていただくもの ◆

- 主食費（3 歳児以上） 1,500 円
 - 副食費（3 歳児以上） 5,500 円
- ※紛失時や希望者のみかかるものがございます。



● 近隣公園 ●

鶯沼公園 鶯沼第一公園

● 避難場所 ●

避難場所：鶯沼小学校（鶯沼 2-1）

広域避難場所：生田緑地（多摩区枅形 7-1-4）

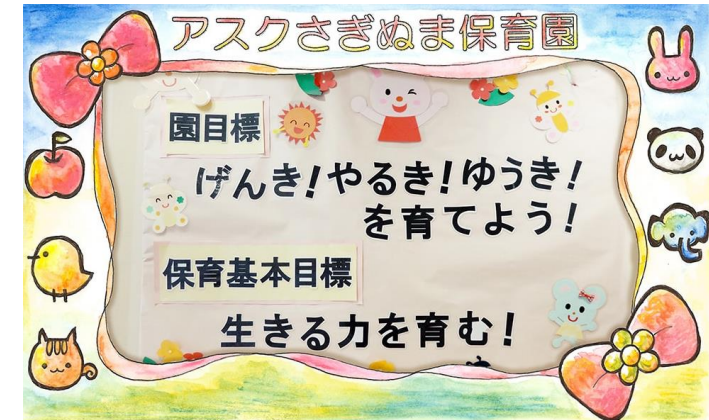


事業者 | 株式会社日本保育サービス
<https://www.nihonhoiku.co.jp/>



アスクさぎぬま保育園

ご案内



アスクさぎぬま保育園は宮前区の鶯沼駅から徒歩 10 分ほどのところにあります。目の前には鶯沼小学校があり、近くには大きな鶯沼公園もあり、とても恵まれた環境の中にあります。お子さまはもちろん、保護者の方々と保育士と一緒に力をあわせて、明るく楽しい思い出に残る園を作っていきたいと思っております。

株式会社日本保育サービス

